

# 令和 4年度予算見積調書

課室名: 森づくり課  
 担当名: 木材利用推進・林業支援担当  
 内線: 4318 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B85	木と人つなごう木育推進事業		一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	木材利用拡大対策事業費	
事業期間	令和元年度～令和5年度	根拠法令	森林・林業基本法、脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律		針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール	4, 11, 12, 15
					分野施策	1203 林業の生産性向上と県産木材の利用拡大	SDGsターゲット	4-7, 11-a, 12-8, 15
1 事業概要			5 事業説明					
木育を通じて木に携わる人材を育てるとともに、木育推進県「埼玉」から木の魅力・情報を発信し、市町村の木材利用の機運を醸成する。 (1) 木育指導員養成に係る支援 699千円 (2) 埼玉の木力発信プロジェクト 8,869千円			(1) 事業内容 木育を実践する指導員の養成及び認定を行い、これら指導員が県内各地で行う木育活動を推進する。また、木育イベント等で県民へ木の良さをPRするとともに、市町村へ木育に関する情報提供や人材の融通等を行い、地域単位での木材利用を図る。 (2) 事業計画 ア 木育指導員養成 699千円 木育指導員研修実施 イ 埼玉の木力発信プロジェクト 8,869千円 木育活動実施、木育キャラバン開催 (3) 事業効果 県産木材の供給量 令和元年度：97,000m <sup>3</sup> → 令和7年度：116,000m <sup>3</sup> (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 県、NPO団体、大学と、官民学が連携することで、市町村への参考となる事業モデルを展開できる。 イ 木育活動を実施することで、県民に木材に触れてもらう機会を提供し、県産木材の普及を図る。					
2 事業主体及び負担区分			県 (10/10)					
3 地方財政措置の状況			なし					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			9,500千円×3.5人=33,250千円					
予算額			財源内訳				一般財源	前年との対比
			繰入金					
決定額	9,568	9,568					0	△18
前年額	9,586	9,586					0	